

77th Annual Gaseous Electronics Conference (GEC2024)

開催場所：San Diego, California.

開催日程：2024/9/30~10/4

学会 HP：<https://www.apsgec.org/gec2024/>

本学会は低温プラズマ科学に関連する成果報告と意見交換を目的とした、長い歴史をもつ国際会議である。対象分野もプラズマ源や診断等の基礎から、マイクロエレクトロニクスやバイオテクノロジー等のプラズマ応用まで含まれ、国際的なプラズマ研究者が幅広く集った。今年カリフォルニア州サンディエゴでの開催となり、参加者数は学会開始の時点で500人の参加登録が報じられた。

初日は4つのWorkshopが並列して開催され、内容はそれぞれ「Numerical Simulations of Low Pressure Plasma Using Particle-in-cell Codes」「Plasmas for sustainability」「Fundamentals of Gas Breakdown」「Data-driven Plasma Science」であった。特に最後の「データ駆動プラズマ科学」すなわち機械学習を用いたプラズマ制御・シミュレーションの研究は、Workshopに限ることなく、対象やセッションを問わず数多く見られた。昨今のプラズマ分野におけるデータ駆動科学への注目と期待、そして確実な普及が如実に反映されていると筆者は感じた。

1989年からの歴史をもつWill Allis Prizeの授与式と受賞講演も本学会で行われ、「spinning wall」法などのプラズマ表面診断をはじめとしたプラズマエッチングの物理的・化学的メカニズムに対する先駆的研究の業績を称え、Vincent M. Donnelly教授（University of Houston）が受賞した。

会議は5日間の会期を盛況のうちに終え、最後に次回開催（GEC2025）についての案内がなされ、韓国ソウルでの2025年10月13~17日での開催が予告された。



図 学会会場（Double Tree by Hilton San Diego Mission Valley）の様子